



# 足立区の高齢者孤立死 データ分析結果

当分析では、「単身者の自宅での不自然死」を「孤立死」と定義します。

【データ出典】

- ① 東京都監察医務院提供データ（平成28年～令和5年） （全ページ）
- ② 気象庁「過去の気象データ検索」 （P4、5、6）
- ③ 東京都監察医務院「令和2～5年夏の熱中症死亡者数の状況【東京都23区（確定値）】」 （P5）
- ④ 足立区住民基本台帳データ及び足立区人口推計（令和6年2月） （P10、11、資料編）

# ■■■■ 目次 ■■■■

## 1 死亡時期別の集計

- (1) 月別高齢者孤立死者数 (P 3)
- (2) 夏季(7・8月)の高齢者孤立死(最高気温別) (P 4)
- (3) 熱中症死亡者(屋内)のエアコン設置有無及び使用状況 (P 5)
- (4) 冬季(1・2・12月)の高齢者孤立死(1日の気温差別) (P 6)
- (5) 死亡直前の状況別(H28~R5累計) (P 7)

## 2 性別・年代別による集計

- (1) 性別による孤立死の傾向(割合及び死後経過日数の比較) (P 8)
- (2) 性別による孤立死の傾向(死後経過日数と発見者の比較) (P 9)
- (3) 高齢者全体との死亡平均年齢の比較 (P 10)
- (4) 人口推計に基づく単身高齢者人口及び孤立死者数の推計 (P 11)

## 3 集計・分析結果

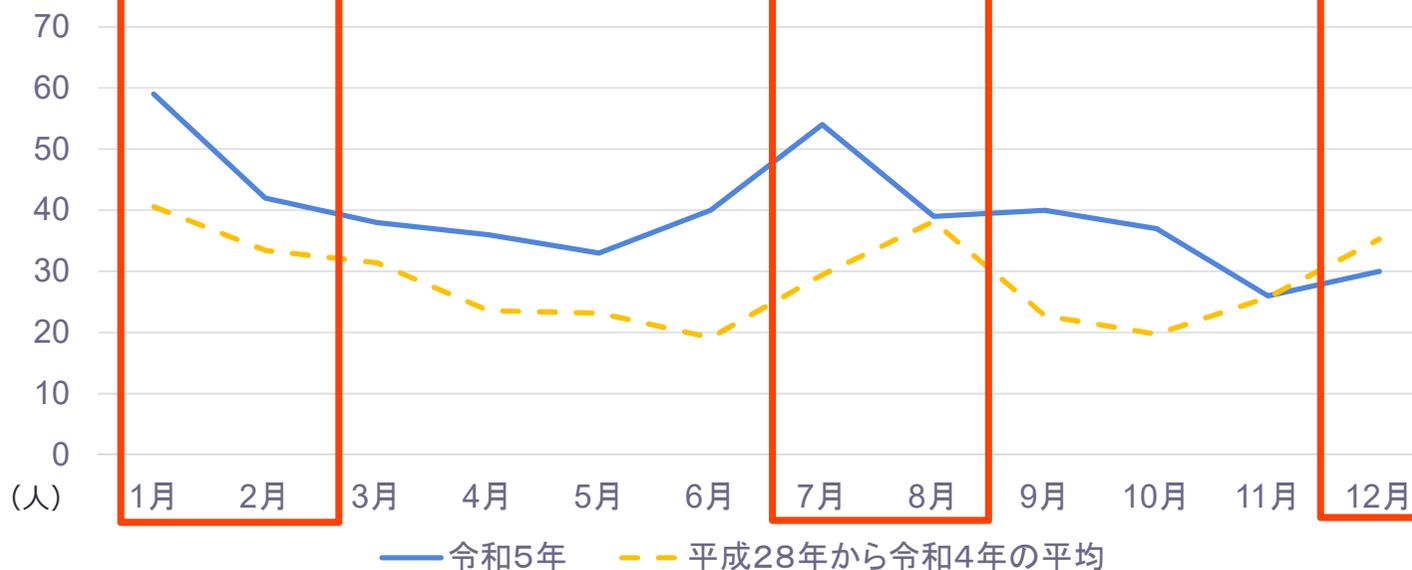
- (1) 「1 死亡時期別の集計」の集計・分析結果 (P 12)
- (2) 「2 性別・年代別による集計」の集計・分析結果 (P 13)

**【資料編】** (P 14)

# 1 死亡時期別の集計

## (1) 月別高齢者孤立死者数

年月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	高齢者人口 (1月1日現在)	単身高齢者 人口 (12月末現在)	単身高齢者 増加率	単身高齢者 千人あたりの 孤立死者数
平成28年	26	27	34	18	29	13	23	20	23	9	25	35	282	165,910人	51,583人		5.5人
平成29年	35	22	22	19	17	23	14	25	18	17	23	35	270	168,323人	53,564人	3.8%	5.0人
平成30年	50	33	19	10	24	18	55	27	18	26	23	33	336	169,994人	55,268人	3.2%	6.1人
令和元年	51	28	31	27	20	16	33	58	13	18	25	29	349	170,890人	56,858人	2.9%	6.1人
令和2年	34	38	34	33	23	21	20	59	32	25	25	40	384	171,378人	58,285人	2.5%	6.6人
令和3年	37	35	19	35	19	19	27	35	26	20	27	32	331	171,715人	59,636人	2.3%	5.6人
令和4年	51	51	61	23	30	24	34	43	29	23	32	43	444	169,573人	60,733人	1.8%	7.3人
令和5年	59	42	38	36	33	40	54	39	40	37	26	30	474	169,260人	61,522人	1.3%	7.7人
合計	343	276	258	201	195	174	260	306	199	175	206	277	2,870	(人)			



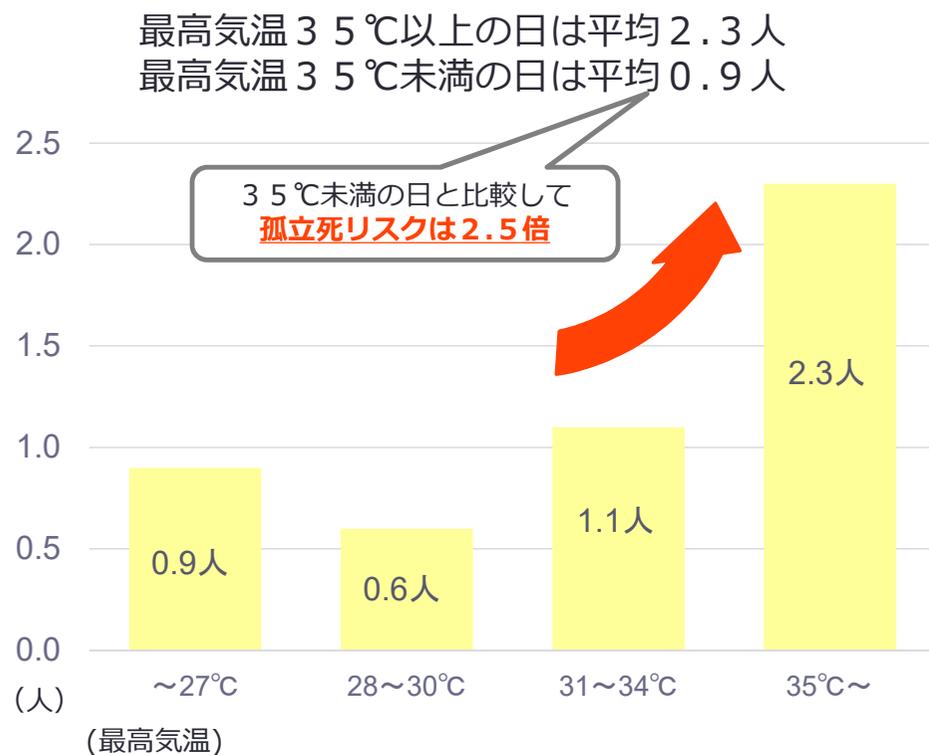
1 令和5年は、年の半分の月（1月、4～6月、9月、10月）でこれまでの最多となった。

2 夏季（7月、8月）、冬季（1月、2月、12月）に増加する傾向は継続している。

# 1 死亡時期別の集計

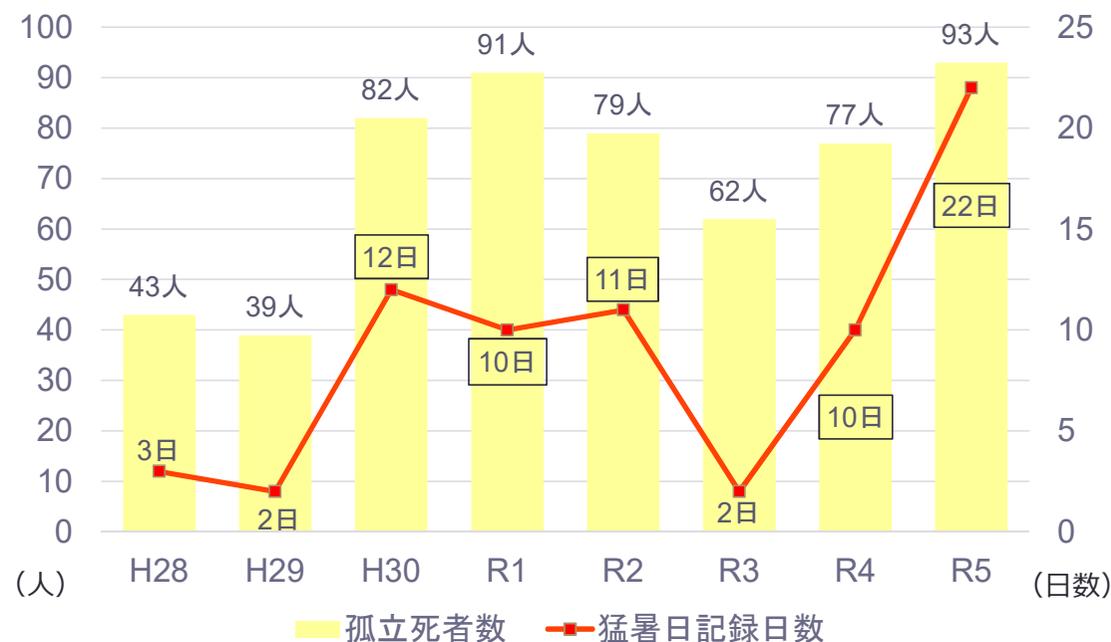
## (2) 夏季(7・8月)の高齢者孤立死(最高気温別)

### 最高気温別の平均孤立死者数/日 (H28~R5累計)



### 猛暑日の記録日数と孤立死者数

猛暑日(最高気温 35℃以上)が10日以上記録された年は、高齢者の孤立死者数が増加している。

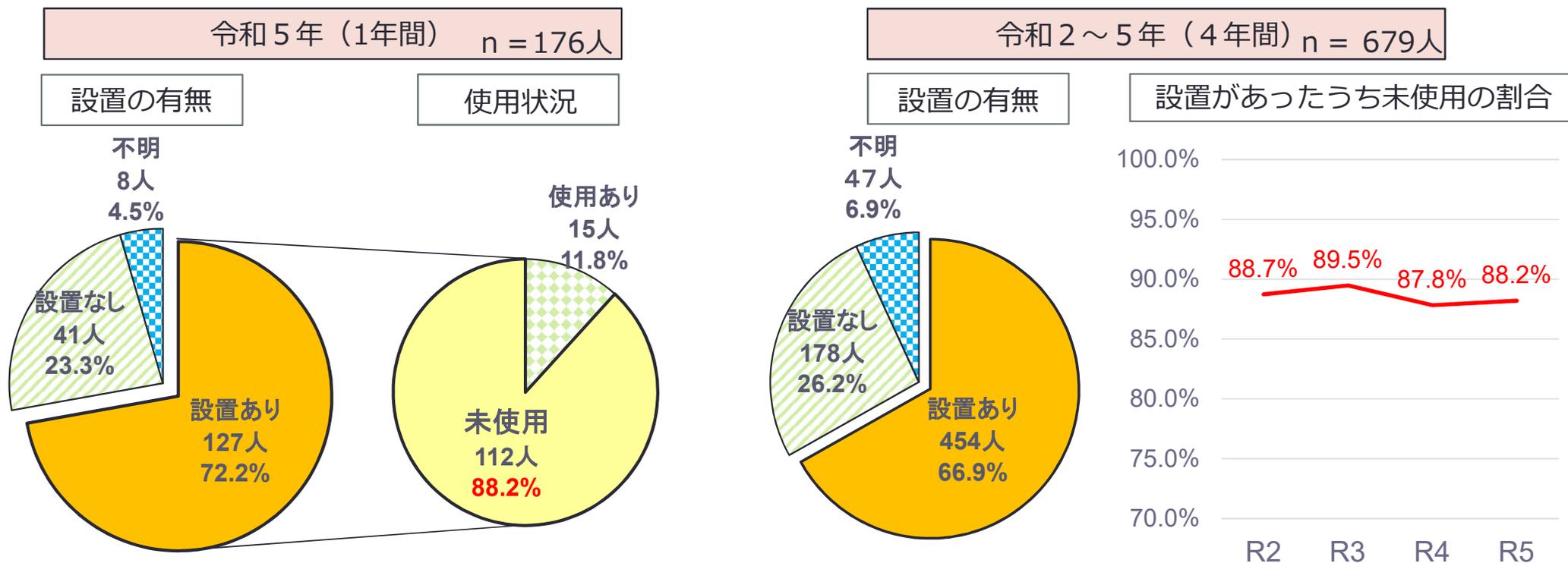


**猛暑日になると、孤立死リスクが高まる。**

# 1 死亡時期別の集計

## (3) 熱中症死亡者(屋内)のエアコン設置有無及び使用状況

特別区内全域 各年6～9月  
(世帯構成・年齢不問)



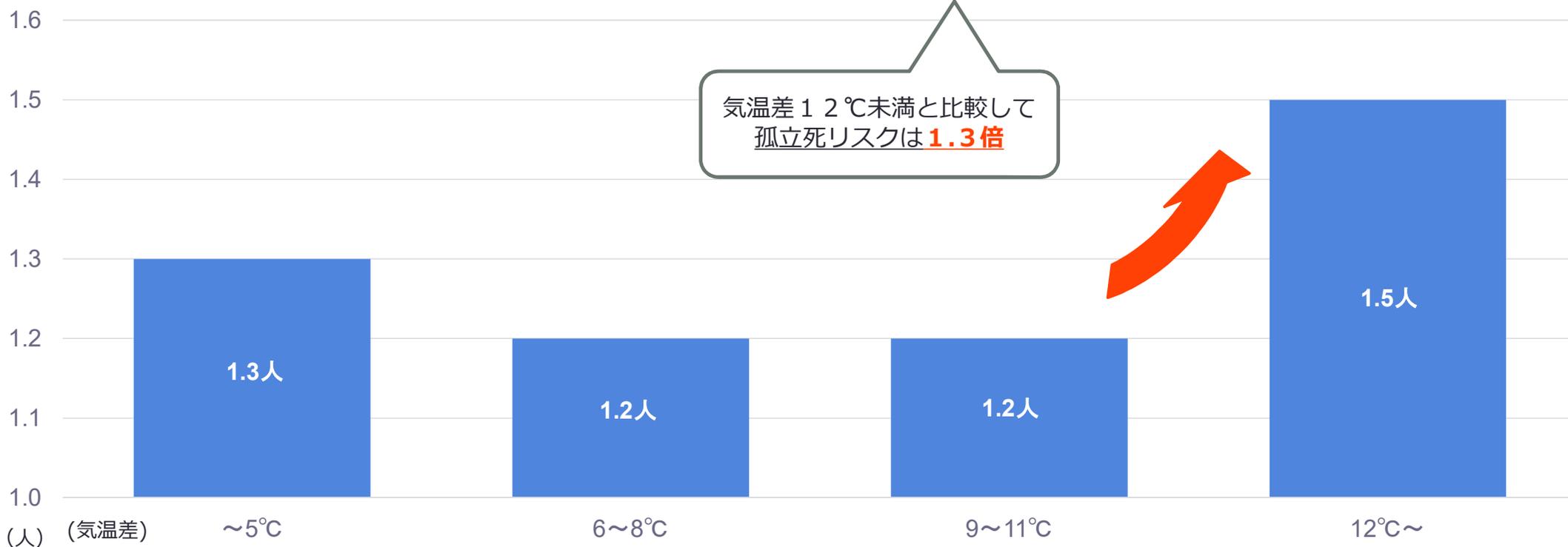
エアコンが使用できる状況であった熱中症死亡者のうち、約**88%**が使用していなかった。

# 1 死亡時期別の集計

## (4) 冬季(1・2・12月)の高齢者孤立死(1日の気温差別)

気温差(最高気温-最低気温)別の平均人数/日(H28~R5の累計)

気温差12℃未満の日は平均1.2人  
気温差12℃以上の日は平均1.5人



# 1 死亡時期別の集計

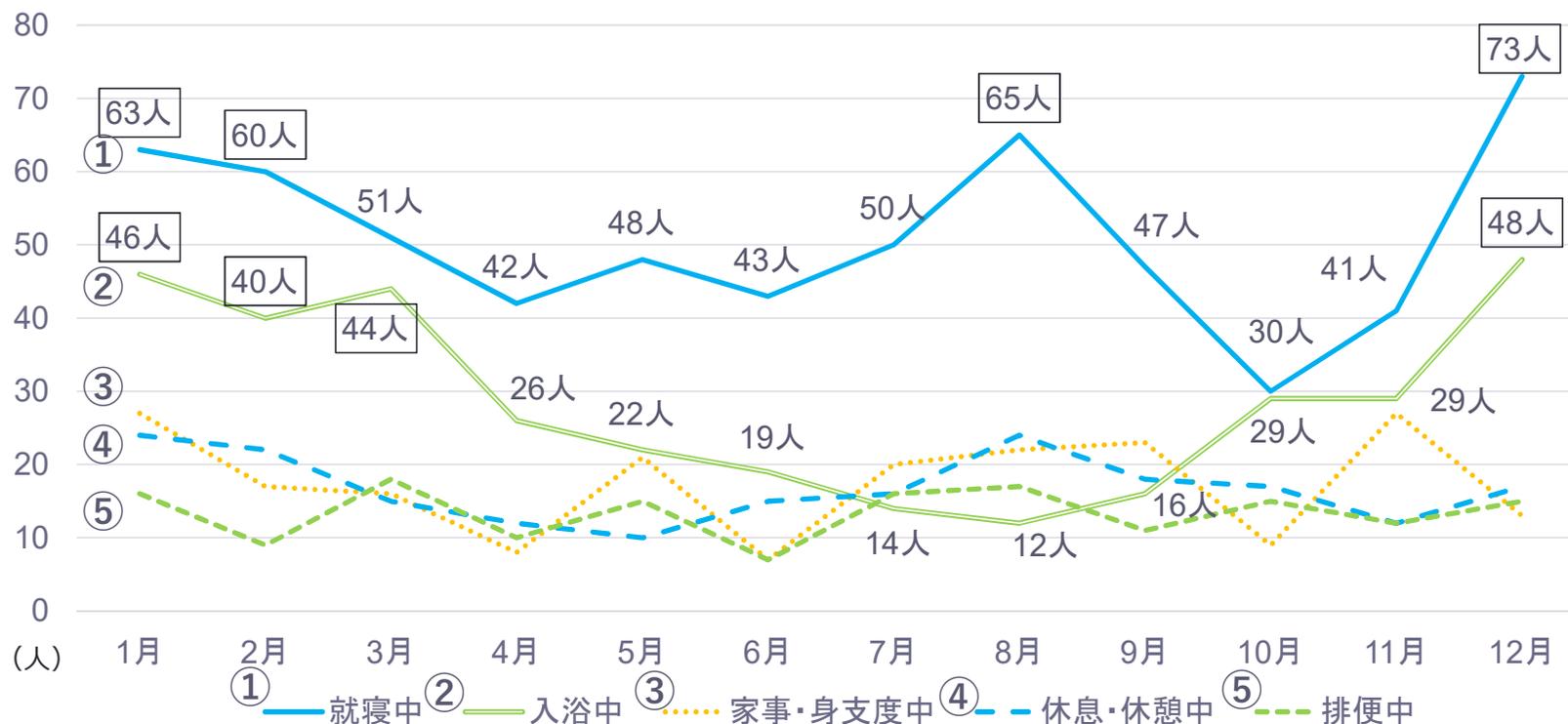
## (5) 死亡直前の状況別 (H28~R5の累計)

死亡直前の状況別 (全体)

状況別	孤立死者数	割合
就寝中	613	21.4%
入浴中	345	12.0%
家事・身支度中	210	7.3%
休息・休憩中	202	7.0%
排便中	161	5.6%
飲食中	33	1.1%
寝たきり	10	0.3%
その他	367	12.8%
不詳	929	32.5%
合計	2,870	100.0%

死亡直前の状況別 (月別)

※ 状況別孤立死者数上位5種を集計 (その他、不詳を除く)



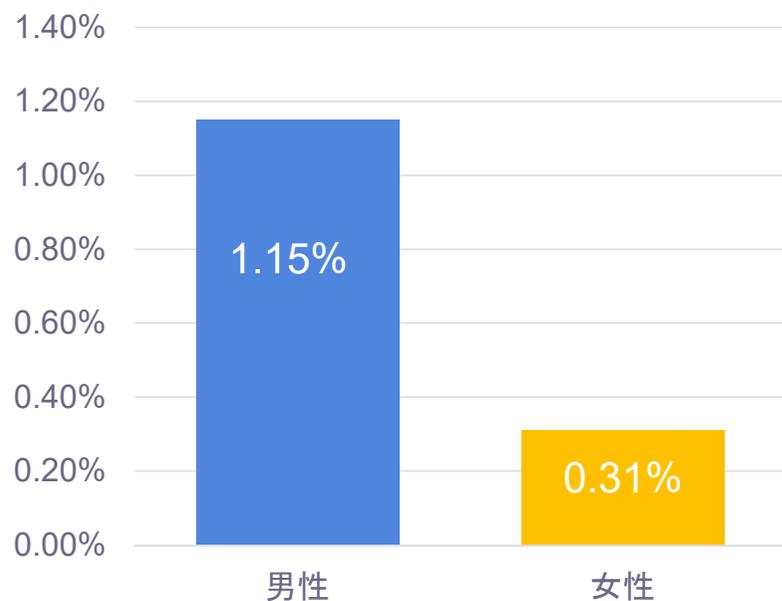
「就寝中」の人数は一年を通して多く、夏季 (8月) と冬季 (1、2、12月) は特に増加している。  
 「入浴中」は冬季を中心に (1~3、12月) に増加している。

## 2 性別・年代別の集計

### (1) 性別による孤立死の傾向(割合及び死後経過日数の比較)

#### 性別ごとの高齢者孤立死の割合

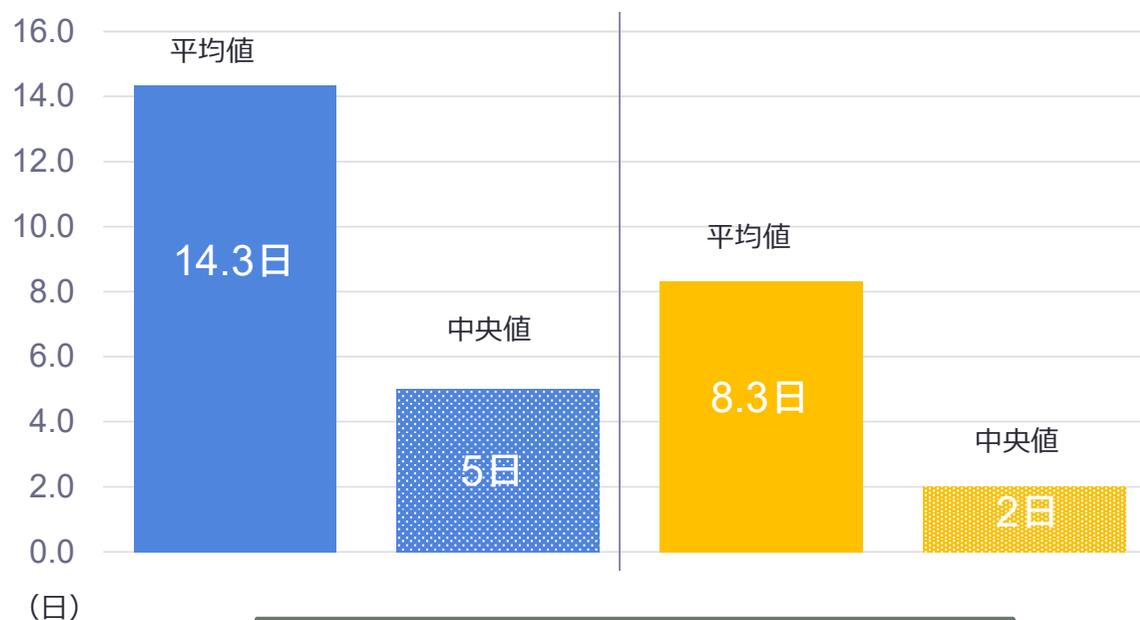
詳細は資料編P17参照



孤立死の割合は男性の方が、**3.7倍**高い。

#### 性別ごとの死後経過日数 (H28~R5の累計)

【平均値】 男性 14.3日 女性 8.3日 男性は女性の**1.7倍**  
【中央値】 男性 5.0日 女性 2.0日 男性は女性の**2.5倍**  
【最大値】 男性 81日 女性 35日 男性は女性の**2.3倍**

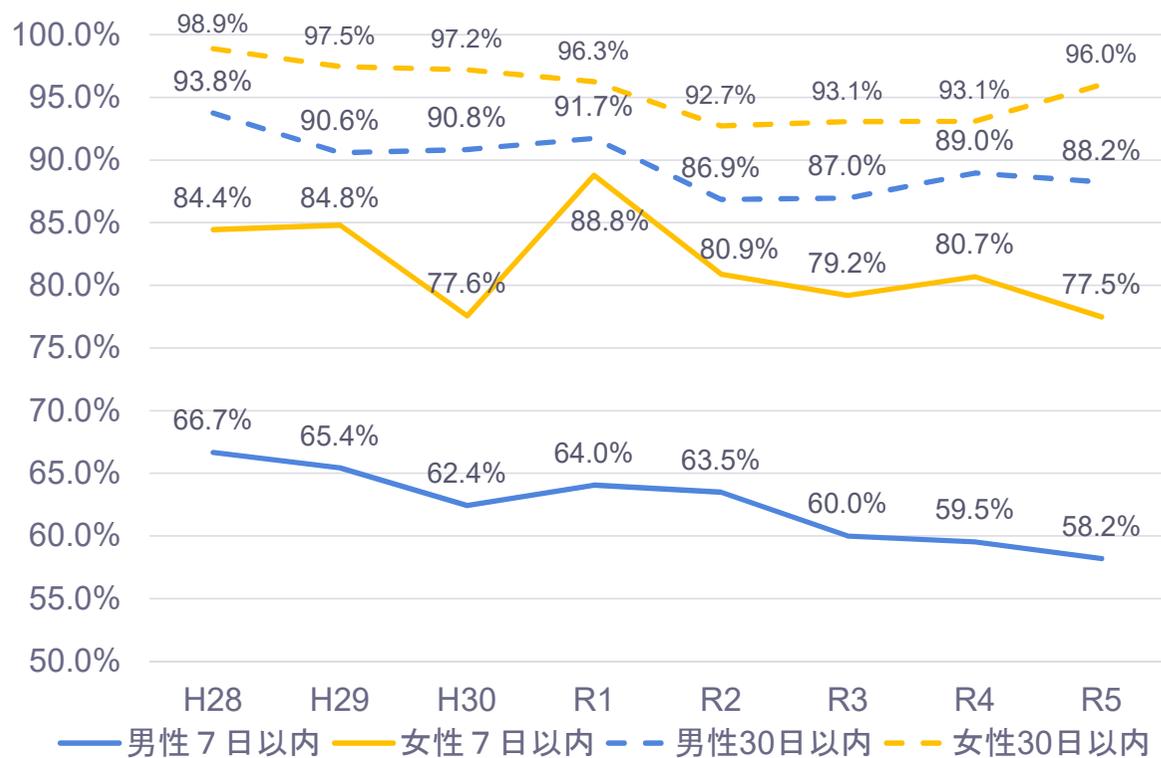


いずれも**男性の方が期間を要している**。  
また、**30日以上経過は84%が男性**であった。

## 2 性別・年代別の集計

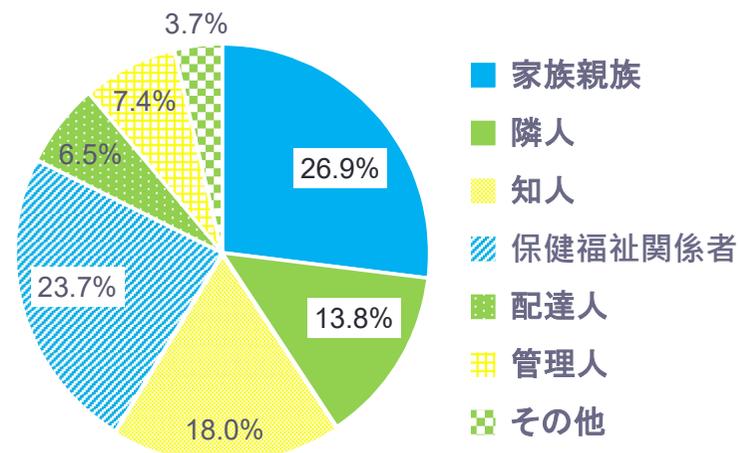
### (2) 性別による孤立死の傾向(死後経過日数と発見者の比較)

発見までの死後経過日数 (男女・年度別)

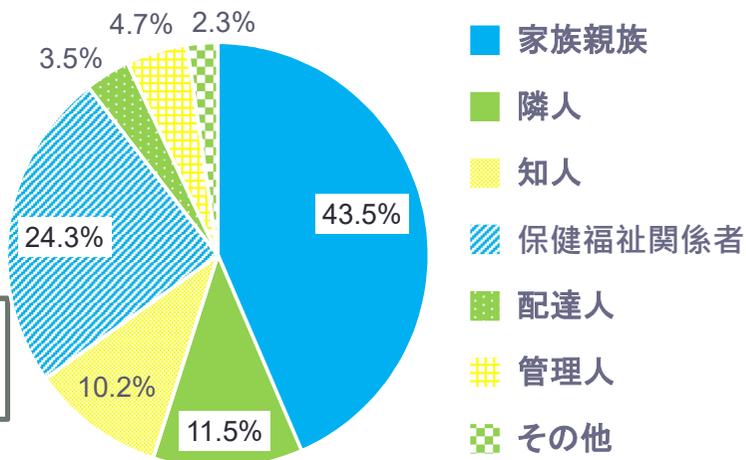


死後7日以内に発見された時の発見者の割合 (H28~R5の累計)

【男性】



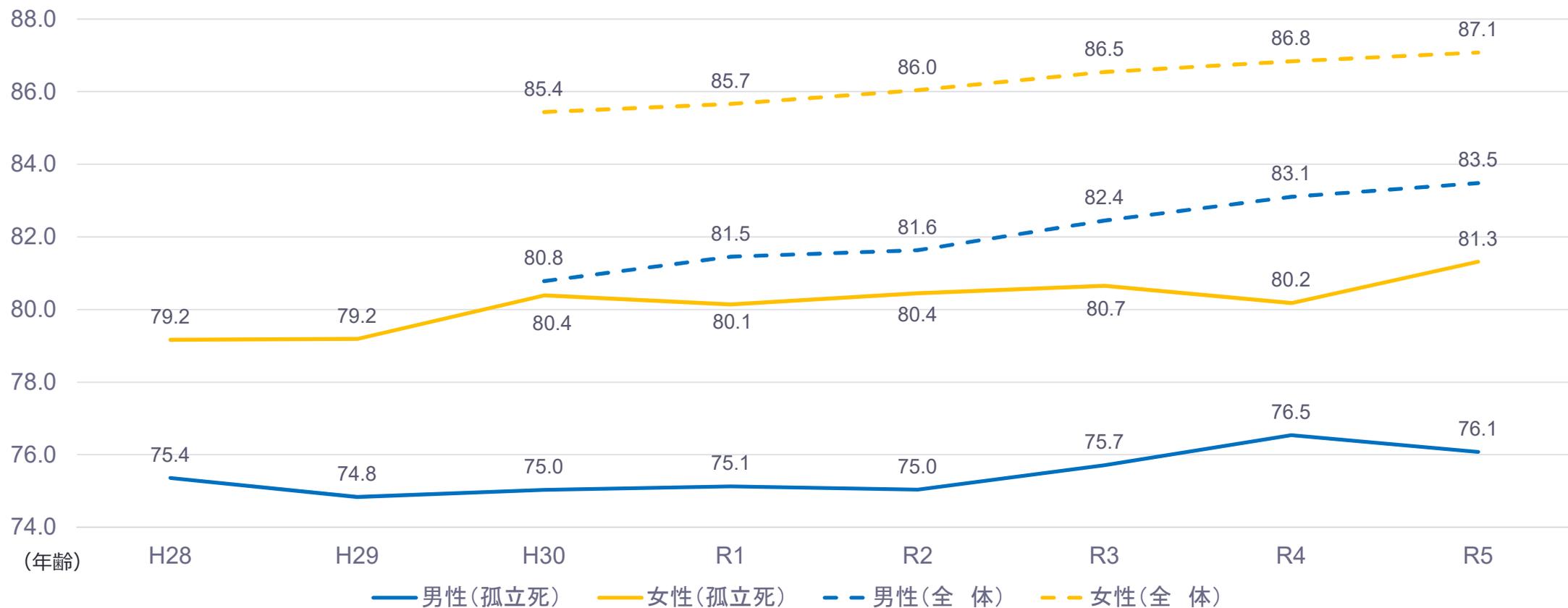
【女性】



死後7日以内に発見される割合は、概ね**女性が8割、男性が6割**となっている。  
 コロナ禍以降は死後7日以内に発見される割合が低下している。

## 2 性別・年齢別の集計

### (3) 高齢者全体との死亡平均年齢の比較



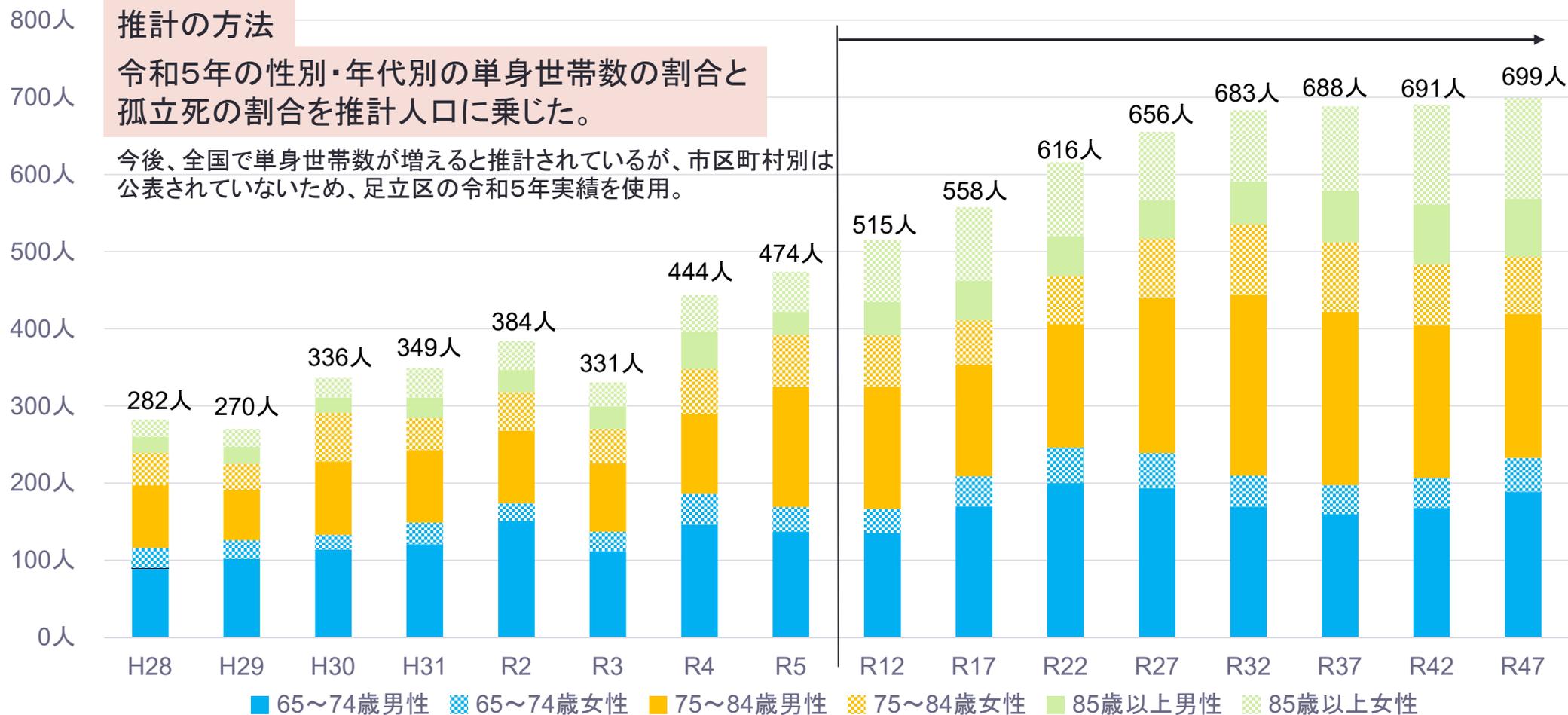
種別	男性(孤立死)	女性(孤立死)	男性(全 体)	女性(全 体)
平均	75.6歳	80.5歳	82.2歳	86.3歳

高齢者全体と孤立死した方の平均死亡年齢を比較すると、孤立死した方は男性だと**6.6歳**、女性だと**5.8歳**早く亡くなっている。

## 2 性別・年代別の集計

# (4) 人口推計に基づく単身高齢者人口及び孤立死者数の推計

人口推計で高齢者人口がピークを迎える約40年後までの孤立死者の数を推計



### 3 集計・分析結果

## (1) 「1 死亡時期別集計」の集計・分析結果

	集計結果	分析
1 時期別	<b>ア 令和5年の孤立死者数</b> <span style="float: right;">P 3</span> 分析開始以降最大となった。また、年の半分の月が分析以降最大となっていた。	<b>ア 令和5年の記録的な暑さ</b> 春から秋にかけて、3季節連続で季節平均気温が統計開始以降1位の高温であった。この間、例年に比べて孤立死者数も多くなった。東京の猛暑日は22日、真夏日は90日で、いずれも観測史上最多であった。  <b>イ 夏季・冬季の孤立死の傾向について</b> 孤立死者数には、夏季は最高気温、冬季は1日の気温差と関連性があることを確認した。この傾向は、令和元年度に分析を始めたときから同様である。  <b>ウ 状況別の孤立死の増加について</b> 夏季に増加する就寝中の孤立死については、エアコンの使用が効果的だと考えられるが、屋内の熱中症で死亡した方の使用割合は極めて低い。把握している未使用の理由は「冷たい風が嫌い」「暑いと感じていない」「電気代がもったいない」等であるが、創意工夫を重ね、高齢者にエアコンの使用を促していく必要がある。 一方、冬季に増加する入浴中の孤立死については、ヒートショック対策が有効なのは変わらない。
	<b>イ 夏季の孤立死者数</b> <span style="float: right;">P4、5</span> 最高気温が35℃（猛暑日）を上回ると、2.5倍になった。	
	<b>ウ 冬季の孤立死者数</b> <span style="float: right;">P 6</span> 最高気温と最低気温の気温差が12℃を上回ると、1.3倍になった。	
	<b>エ 状況別の孤立死</b> <span style="float: right;">P 7</span> 就寝中は1、2、8、12月に、入浴中は1～3月、12月に他の月と比較して孤立死が増加している。	

### 3 集計・分析結果

## (2) 「2 性別・年代別の集計」の集計・分析結果

	集計結果	分析
2 性別・ 年代別	<b>ア 発見までの平均経過日数</b> <span style="float: right;">P 8、9</span> 死後7日以内に発見される割合は、概ね女性が8割、男性が6割となっており、コロナ禍以降は低下傾向にある。 また、死後30日以上経過したケースは84%が男性だった。	<b>ア 男性の孤立死・経過日数について</b> 孤立死者数、発見までに要した平均経過日数は、女性に比べ男性が大幅に上回っていた。過去の集計結果と比較しても、同じ傾向にある。 また、働く高齢者が増えていると言われており、勤務先を通じて「知人」による発見が一定割合で継続していくと考えられる。 コロナ禍以降、死後7日以内に発見される割合が低下している理由としては、コロナ禍で疎遠となった人間関係が完全には戻っていないことが考えられる。
	<b>イ 高齢者全体の比較</b> <span style="float: right;">P 10</span> 孤立死した方は、男性だと6.6歳、女性だと5.8歳早く亡くなっていた。	<b>イ 孤立死する方の早世要因</b> 単身高齢者が早く亡くなる要因としては、救急通報ができないこと、また大量飲酒、慢性的な運動不足などの生活習慣の乱れ等が考えられる。
	<b>ウ 単身高齢者人口と孤立死の推計</b> <span style="float: right;">P 11</span> 令和5年の性別・年代別の単身高齢者割合及び孤立死割合を元に人口推計で試算すると令和47年までは増加し続ける。	<b>ウ 孤立死者数の推計</b> 国立社会保障・人口問題研究所の世帯数の将来推計によれば、今後高齢者の単身世帯が増加すると予想されている。単身高齢者の増加に伴い、孤立死も増えていくことが考えられる。

## ■■■■ 資料編 ■■■■

### 【目次】

- |                                 |        |
|---------------------------------|--------|
| (1) 年齢3区分人口と高齢者の性別・年代別人口        | (P 15) |
| (2) 単身高齢者の性別・年代別人口              | (P 16) |
| (3) 孤立死の性別・年代別件数                | (P 17) |
| (4) 令和5年における性別・年代別単身高齢者及び孤立死の割合 | (P 18) |
| (5) 足立区人口推計(中位推計)の年代別高齢者人口の推移   | (P 19) |

【資料編】

(1) 年齢3区分人口と高齢者の性別・年代別人口

	年齢区分	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6
人口	0～14歳人口	82,678人	81,885人	81,081人	80,226人	78,931人	77,773人	75,885人	74,091人	72,500人
	15～64歳人口	430,035人	431,073人	434,372人	437,396人	440,989人	441,514人	442,092人	446,450人	451,463人
	65歳以上人口	165,910人	168,323人	169,994人	170,890人	171,378人	171,715人	171,129人	169,573人	169,260人
	総人口	678,623人	681,281人	685,447人	688,512人	691,298人	691,002人	689,106人	690,114人	693,223人
高齢者人口	65歳～74歳人口	87,434人	85,782人	84,051人	81,575人	79,598人	79,309人	78,073人	73,642人	70,737人
	男 性	42,081人	41,461人	40,885人	40,008人	39,246人	39,224人	38,706人	36,620人	35,269人
	女 性	45,353人	44,321人	43,166人	41,567人	40,352人	40,085人	39,367人	37,022人	35,468人
	75歳～84歳人口	60,289人	62,963人	64,901人	66,673人	67,529人	65,705人	64,723人	66,252人	67,877人
	男 性	25,730人	26,904人	27,665人	28,308人	28,567人	27,737人	27,273人	28,100人	28,953人
	女 性	34,559人	36,059人	37,236人	38,365人	38,962人	37,968人	37,450人	38,152人	38,924人
	85歳以上人口	18,187人	19,578人	21,042人	22,642人	24,251人	26,701人	28,333人	29,679人	30,646人
	男 性	5,563人	6,107人	6,715人	7,350人	7,943人	8,888人	9,507人	9,900人	10,137人
	女 性	12,624人	13,471人	14,327人	15,292人	16,308人	17,813人	18,826人	19,779人	20,509人
	合 計	165,910人	168,323人	169,994人	170,890人	171,378人	171,715人	171,129人	169,573人	169,260人
	男 性	73,374人	74,472人	75,265人	75,666人	75,756人	75,849人	75,486人	74,620人	74,359人
	女 性	92,536人	93,851人	94,729人	95,224人	95,622人	95,866人	95,643人	94,953人	94,901人

※ 各人口は、各年1月1日現在。

【資料編】

(2) 単身高齢者の性別・年代別人口

	年齢区分	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6
単 身 高 齢 者 人 口	65歳～74歳人口	23,346人	23,524人	23,588人	23,582人	23,476人	23,867人	23,989人	22,962人	22,346人
	男 性	11,813人	12,146人	12,382人	12,611人	12,592人	12,825人	12,839人	12,349人	11,976人
	女 性	11,533人	11,378人	11,206人	10,971人	10,884人	11,042人	11,150人	10,613人	10,370人
	75歳～84歳人口	19,263人	20,366人	21,246人	21,960人	22,692人	22,393人	22,483人	23,498人	24,635人
	男 性	5,521人	5,989人	6,436人	6,742人	7,153人	7,201人	7,350人	7,927人	8,552人
	女 性	13,742人	14,377人	14,810人	15,218人	15,539人	15,192人	15,133人	15,571人	16,083人
	85歳以上人口	8,994人	9,695人	10,450人	11,323人	12,140人	13,383人	14,272人	15,069人	15,701人
	男 性	1,632人	1,812人	1,949人	2,150人	2,293人	2,582人	2,809人	2,985人	3,067人
	女 性	7,362人	7,883人	8,501人	9,173人	9,847人	10,801人	11,463人	12,084人	12,634人
	合 計	51,603人	53,585人	55,284人	56,865人	58,308人	59,643人	60,744人	61,529人	62,682人
	男 性	18,966人	19,947人	20,767人	21,503人	22,038人	22,608人	22,998人	23,261人	23,595人
	女 性	32,637人	33,638人	34,517人	35,362人	36,270人	37,035人	37,746人	38,268人	39,087人

※ 各人口は、各年前年12月末現在。

【資料編】

## (3) 孤立死の性別・年代別件数

	年齢区分	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	合計	割合
孤立死 件数	65歳～74歳人口	116人	126人	133人	149人	174人	137人	186人	169人	1,190人	0.63%
	男 性	90人	102人	114人	121人	151人	112人	146人	137人	973人	0.98%
	女 性	26人	24人	19人	28人	23人	25人	40人	32人	217人	0.24%
	75歳～84歳人口	123人	99人	158人	135人	144人	133人	162人	223人	1,177人	0.68%
	男 性	81人	66人	95人	94人	94人	89人	104人	156人	779人	1.43%
	女 性	42人	33人	63人	41人	50人	44人	58人	67人	398人	0.33%
	85歳以上人口	43人	45人	45人	65人	66人	61人	96人	82人	503人	0.53%
	男 性	21人	23人	20人	27人	29人	29人	49人	30人	228人	1.25%
	女 性	22人	22人	25人	38人	37人	32人	47人	52人	275人	0.36%
	合 計	282人	270人	336人	349人	384人	331人	444人	474人	2,870人	0.63%
	男 性	192人	191人	229人	242人	274人	230人	299人	323人	1,980人	1.15%
	女 性	90人	79人	107人	107人	110人	101人	145人	151人	890人	0.31%

※ 各年1月1日から12月31日までの件数で、令和5年は速報値。

【資料編】

## (4) 令和5年における性別・年代別単身高齢者及び孤立死の割合

	高齢者人口	単身高齢者		孤立死	
		人口	割合	件数	割合
65歳～74歳人口	73,642人	22,962人	31.2%	169人	0.74%
男性	36,620人	12,349人	33.7%	137人	1.11%
女性	37,022人	10,613人	28.7%	32人	0.30%
75歳～84歳人口	66,252人	23,498人	35.5%	223人	0.95%
男性	28,100人	7,927人	28.2%	156人	1.97%
女性	38,152人	15,571人	40.8%	67人	0.43%
85歳以上人口	29,679人	15,069人	50.8%	82人	0.54%
男性	9,900人	2,985人	30.2%	30人	1.01%
女性	19,779人	12,084人	61.1%	52人	0.43%
合計	169,573人	61,529人	36.3%	474人	0.77%
男性	74,620人	23,261人	31.2%	323人	1.39%
女性	94,953人	38,268人	40.3%	151人	0.39%

※1 単身高齢者割合は、単身高齢者人口を高齢者人口で除したものの。

※2 孤立死割合は、孤立死件数を単身高齢者人口で除したものの。

【資料編】

# (5) 足立区人口推計(中位推計)の年代別高齢者人口の推移

